

普通科人文社会科学40班

BGMが学習に及ぼす影響

班員 石橋春紀 黒田騰晶 山本優莉香 指導者大西先生

研究の動機

音楽を聴きながら、勉強する人が多いが、具体的にどのような効果・影響があるのか知りたいから



仮説

- ・音楽を聴きながら勉強するよりも聴かずに勉強した方が作業効率は向上する。
- ・音楽を聴きながら勉強する場合は、計算と暗記の両方で自然音が最適。



先行研究

- ・音楽を聴くことによって作業効率は向上、暗記効率は低下した者が多かった。
- ・「前の状態から変化する音環境」は短期記憶には影響を及ぼさない。

研究方法

無音の時と音楽を聴いた時で問題をいくつか解けるか15人ずつを対象に比べる。

〈聴き方〉・スピーカー・耳栓

〈曲のジャンル〉

- ・邦楽
- ・自然音
- ・クラシック

〈問題〉

- ・暗記(LEAPの英単語20語)

- ※3分間で何語覚えられるか

- ・数1Aの計算問題10問

- ※1枚に何秒かかるか、何問あっているか。

研究計画

12月～3月	テーマ設定、ポスター作成、発表練習、問題作成
4月～5月	研究(英単語)結果考察
6月～7月	研究(計算)結果考察
9～10月	研究予備期間分析
11～12月	発表原稿作成 発表まとめ

参考文献

計算および計算課題に及ぼすBGMの影響について
和歌山大学教育学部

<http://repository.center.wakayamau.ac.jp/filespublic0/487/20180820134838153919/KJ00004981620.pdf>

音楽と勉強効率の関係性について

http://www.amaki.okayama-c.ed.jp/SSH_2014/afp/H24/0302.pdf

音環境の変化が人間の短期記憶に与える影響
早稲田大学

http://www.ias.sci.waseda.ac.jp/GraduationThesis/2013_summary/1w100196_s.pdf

必要な道具

- ・CD・スピーカー
- ・耳栓・問題

